

研究に関する情報公開（一般向け）

「学生防災サポーター育成を目的とした教育プログラムの効果に関する介入研究」へ

ご協力をお願い

研究機関名：三重大学大学院医学系研究科

研究責任者：三重大学大学院医学系研究科 教授 磯和勅子

研究分担者：三重大学大学院医学系研究科 准教授 平松万由子

三重大学大学院医学系研究科 助教 北川亜希子

三重大学大学院地域イノベーション学研究科/三重大学地域圏防災・減災センター 准教授 水木千春

個人情報管理者：三重大学大学院医学系研究科 助教 船尾浩貴

1. 研究の概要

- 1) 研究の意義：防災サポーター育成のための教育プログラムの効果を明らかにすることで、地域防災を担う若手人材の育成に貢献することができます。また、研究対象者は、防災に関する知識と技術を身に付けることができます。
- 2) 研究の目的：本研究は、高校生を対象に、防災サポーターの育成を目的とした防災サポーター育成プログラムの効果を明らかにすることを目的としています。

2. 研究の方法

- 1) 研究対象者：三重県の高校に通う高校生
- 2) 研究期間：jRCT 公開日 2024 年 3 月 28 日から 2028 年 3 月 31 日まで
*jRCT とは日本の研究の情報を登録・公開するシステムのことです。
- 3) 研究方法：高校生を対象に、防災サポーター育成のための育成プログラムを用いた介入を行い、その前後で、育成プログラムの効果を評価します。
育成プログラムの内容は、講義と演習から構成されています。講義は 1 回 45 分～60 分間程度で、3 回実施します。講義の内容は、高齢者および認知症の理解、高齢者とのコミュニケーション、災害の基礎知識、高齢者および災害時要配慮者の災害リスク、高齢者および災害時要配慮者の防災対策、サポーターのセルフケアです。演習は、1 回半日程度で、3 回実施します。演習の内容は、地域で行なわれている防災活動への参加、防災対策に関する地域活動の計画立案、地域活動の実施です。育成プログラムの効果を評価するためにアンケートを実施します。

4) アンケートの項目：

学年、性別、自宅の市町
災害・防災に関する教育経験の有無、災害・防災に関する活動参加の有無
地域の人々への信頼性、地域とのつながりなど
地域高齢者の防災対策への関心
地域への愛着
講義内容の理解の程度
防災サポーターとしての自己効力感
地域防災に関する地域活動の計画および計画の実施への達成感
地域活動の振り返りと次回活動への提案、地域活動の評価

5) 情報の保存：

研究対象者の個人情報（個人情報）を特定できないように加工を行い、その個人情報を復元できる情報（いわゆる対応表）は個人情報管理者が保管します。個人情報を特定できないように加工した情報は電子情報として保存します。この研究で得られたデータは適切に保管し、研究終了後 5 年または研究発表後 5 年のいずれか遅い日まで保管した後、個人情報が特定できないまま廃棄します。

また、保管される既存情報を新たな研究に利用する場合は、新たな研究の研究計画書等を倫理審査委員会に付議し、承認されてから利用します。また、その際は情報公開文書を作成し、当院のホームページ「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開」(<https://mie.bvits.com/rinri/publish.aspx>) で公開したうえで、研究対象者が研究参加を拒否する機会を保障します。なお、他機関の研究者に情報を提供することはありません。

また、近年、データの正確性を見るために、論文の出版社からデータの提出を求められることがあります。また、全世界の研究者が、論文のデータにアクセスできるようにし、研究を行うことがあります（データシェアリングといいます。）。両者とも、個人を特定できなくした情報しか提供しませんので、これにより個人を特定されることはありません。

6) 利用又は提供を開始する予定日：jRCT 公開日 2024 年 3 月 28 日より

7) 情報の保護：

研究に関わる関係者は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、関係者は、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。情報の管理の責任者は研究責任者です。

8) 倫理審査：

三重大学医学部附属病院または医学部・医学系研究科内で行われる全ての臨床研究は、研究に参加される方の人権や安全性の保護および科学性について問題がないかを三重大学医学部附属病院 医学系研究倫理審査委員会では審査され、その意見をもとに病院長または研究科長が許可したもののみ実施されます。

本研究は、三重大学医学部附属病院 医学系研究倫理審査委員会において審査を受け、病院長または研究科長の許可を得ております。

9) 研究資金源及び利益相反：

本研究では科学研究費補助金を使用します。本研究の結果および結果の解釈に影響を及ぼすような利益相反はありません。また、本研究を行うことによって研究に参加いただいた方々の権利・利益を損ねることはありません。

10) 研究計画書および個人情報の開示：

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についてお分かりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。この研究はあなたのデータを個人情報にならない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

11) 研究への使用を希望されない場合：

あなたの情報が 研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も皆様に不利益が生じることはありません。あなたが研究を拒否された場合、これまで取得したデータは全て削除します。ただし、解析中もしくは論文執筆中のデータ、また、既に学会や論文で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。拒否される場合は、お早めにご連絡をお願い致します。

<問い合わせ・連絡先>

担当：三重大学大学院医学系研究科看護学専攻実践看護学領域老年看護学分野 教授 磯和勅子

住所：〒514-8507 津市江戸橋 2-174

TEL：059-232-1111(代)